令和5年度

中津川市下水道事業会計補正予算書

令和5年度 中津川市下水道事業会計補正予算 (税込み) (第3号)

議第112号

(総則)

第1条 令和5年度中津川市下水道事業会計の補正予算(第3号)は、次に定めるところによる。

(収益的収入及び支出)

第2条 令和5年度中津川市下水道事業会計予算(以下「予算」という。)第3条に定めた 収益的収入及び支出の予定額を次のとおり補正する。

収	入				
	科	目	(既決予定額)	(補正予定額)	(計)
	第1款	下水道事業収益	3,018,343 千円	△ 100 千円	3,018,243 千円
	第2項	営業外収益	1,894,059 千円	△ 100 千円	1,893,959 千円
+-	ш				
支	出				
	科	目	(既決予定額)	(補正予定額)	(計)
	第1款	下水道事業費用	3,242,342 千円	4,578 千円	3,246,920 千円
	第1項	営業費用	2,931,867 千円	4,578 千円	2,936,445 千円

(資本的収入及び支出)

第3条 予算第4条本文括弧書中「資本的収入額が資本的支出額に対して不足する額807,797千円、前年度損益勘定留保資金779,476千円」を「資本的収入額が資本的支出額に対して不足する額804,942千円、前年度損益勘定留保資金776,621千円」に改め、資本的収入及び支出の予定額を次のとおり補正する。

収	入			
	科目	(既決予定額)	(補正予定額)	(計)
	第1款 資本的収入	1,635,080 千円	△ 420 千円	1,634,660 千円
	第2項 出資金	342,911 千円	△ 420 千円	342,491 千円
支	出			
	科 目	(既決予定額)	(補正予定額)	(計)
	第1款 資本的支出 第1項 建設改良費	2,442,877 千円 664,674 千円	△ 3,275 千円 △ 3,275 千円	2,439,602 千円 661,399 千円

(議会の議決を経なければ流用できない経費)

第4条 予算第9条に定めた経費の金額を次のように改める。

 科
 目
 (既決予定額)
 (補正予定額)
 (計)

 1
 職員給与費
 130,791 千円
 1,303 千円
 132,094 千円

令和5年11月29日提出

中津川市長 青山 筋 児

令和5年度 中津川市下水道事業会計補正予算実施計画 (税込み) 収益的収入及び支出

(収入の部) (単位:千円)

款	項	目	既 決 予定額	補 正 予定額	計	備考
下水道事業 1 収 益			3, 018, 343	△ 100	3, 018, 243	
	2 営業外収益		1, 894, 059	△ 100	1, 893, 959	
		1他会計負担金	1, 114, 564	△ 100	1, 114, 464	

(支出の部) (単位:千円)

款	項	目	既 決 予定額	補 正 予定額	計	備考
下 水 道 1 事 業 費 用			3, 242, 342	4, 578	3, 246, 920	
	1営業費用		2, 931, 867	4, 578	2, 936, 445	
		1公共管渠費	35, 479	5, 559	41, 038	
		2 特 環 管 渠 費	18, 171	△ 5,980	12, 191	
		7公共処理場費	327, 458	172	327, 630	
		13 公 共 下 水 道 係	75, 019	4, 827	79, 846	

資本的収入及び支出

(収入の部) (単位:千円)

(IDC) CIPPI							(
款	項				補 正 予定額	計	備	考			
1資本的収入							1, 635, 080	△ 420	1, 634, 660		
	2 出	資	金				342, 911	△ 420	342, 491		
				1 出	資	金	342, 911	△ 420	342, 491		

(支出の部) (単位:千円)

款	項		目		既 予定額	補 正 予定額	計	備	考
1資本的支出					2, 442, 877	△ 3, 275	2, 439, 602		
	1建設改良費				664, 674	△ 3, 275	661, 399		
		15 事	務	費	44, 701	\triangle 3, 275	41, 426		

令和5年度 中津川市下水道事業会計予定キャッシュ・フロー計算書(間接法)

(令和5年4月1日から令和6年3月31日まで)

(単位:千円)

1 業務活動によるキャッシュ・フロー	
当年度純利益	△ 174, 556
減価償却費	1, 806, 005
固定資産除却費(除却工事費を除く)	29, 197
退職給付引当金の増減額(△は減少)	9, 486
賞与引当金の増減額(△は減少)	△ 2, 119
法定福利費引当金の増減額(△は減少)	△ 358
貸倒引当金の増減額(△は減少)	256
長期前受金戻入額	△ 724, 398
受取利息及び受取配当金	0
支払利息及び企業債取扱諸費	239, 174
未収金の増減額(△は増加)	△ 94,885
未払金の増減額(△は減少)	△ 61,524
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△ 1,658
前払金(△は増加)	53, 310
預り金の増減額(△は減少)	△ 63
小計	1, 077, 867
支払利息及び企業債取扱諸費	△ 239, 174
業務活動によるキャッシュ・フロー	838, 693
2 投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	△ 661, 399
有形固定資産の売却による収入	1
負担金等による収入	294, 668
負担金等過年度返還金による支出	△ 2,050
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 368, 780
3 財務活動によるキャッシュ・フロー	
建設改良費等の財源に充てるための企業債による収入	997, 500
一時借入による収入	200, 000
一時借入金の返済による支出	△ 200,000
建設改良費等の財源に充てるための企業債の償還による支出	\triangle 1, 776, 153
一般会計からの出資による収入	342, 491
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 436, 162
資金増加額(又は減少額)	33, 751
資金期首残高	856, 221
資金期末残高	889, 972

1 総 括 (単位:千円)

区 分	職員数(人)		給	テ 費	法定	合計		
区 分	特別職	一般職	報酬	給料	職員手当	計	福利費	一百日
補正後	20	18	140	61, 384	50, 217	111, 741	20, 353	132, 094
補正前	20	19	140	61, 659	47,677	109, 476	21, 315	130, 791
比較	0	△ 1	0	△ 275	2, 540	2, 265	△ 962	1, 303

※会計年度任用職員分が含まれています。

(職員手当の内訳) (単位:千円)

	3 H/ 1/								
区 分	扶養手当	管理職 手当	住居手当	特殊勤務 手当	時間外(休 日・夜間) 勤務手当	通勤手当	期末勤勉 手当		
補正後	696	1,630	1, 044	102	10, 915	883	25, 441		
補正前	1, 176	1,630	1, 284	102	9, 506	835	26, 166		
比 較	△ 480	0	△ 240	0	1, 409	48	△ 725		

区分	児童手当	退職 給付費		
補正後	20	9, 486		
補正前	540	6, 438		
比 較	△ 520	3, 048		

2 給料及び職員手当の増減額の明細

(単位:千円)

_		い城具ナヨ	リノル官/収役はリノリカ 和			(十四・111)			
	区 分	増減額	増減事由別	」内 訳	説	月	備	考	
	給 料	△ 275	給料改定に伴う 増 減 分	755	人事院勧告による ベースアップ分	3			
			給料改定に伴う 増 減 分						
			昇給に伴う 増 加 分						
			そ の 他 の 増 減 分	△ 1,030	職員の異動等に う減少分	半			
	職員手当	2, 540	制度改正に伴う 増 減 分	798	勤勉手当 0.1月増加	勤免	也 手 当	798	
						扶着		△ 480	
							職手当	0	
						住居		△ 240	
							勤務手当	0	
			その他の 増減分	1,742			外(休日・ 勤務手当	1, 409	
						通	動 手 当	48	
							勤勉手当	\triangle 1,523	
							童手当	△ 520	
L						退職	能給付費	3, 048	

3 給与及び職員手当の状況

(1)職員一人当たり給与

(単位:円,歳)

区	分	行 政 職
	平均給料月額(円)	313, 853
令和5年11月1日現在	平均給与月額(円)	383, 171
	平均年齢(歳)	42. 18
	平均給料月額(円)	309, 375
令和5年1月1日現在	平均給与月額(円)	345, 841
	平均年齢(歳)	41. 24

(2)初任給

(単位:円)

区 分	行 政 職
高 校 卒	166, 600
大 学 卒	196, 200

一般会計の制度 (単位:円)

区 分	行 政 職
高 校 卒	166, 600
大 学 卒	196, 200

(3)級別職員数

(単位:人,%)

(単位:人,%)

		彳	 政	職
区	分	級	職員数(人)	構成比 (%)
		7級	1	6. 7
		6級	2	13.3
		5級	5	33. 3
令和5年1		4級	1	6. 7
現在	Ē	3級	1	6. 7
		2級	3	20.0
		1級	2	13. 3
		計	15	100.0

	行	〕 政	職
区分	級	職員数(人)	構成比 (%)
	7級	1	6. 2
	6級	2	12. 5
	5級	3	18.8
令和5年1月1日	4級	3	18.8
現在	3級	1	6. 2
	2級	2	12. 5
	1級	4	25. 0
	計	16	100.0

(級別の基準となる職務)

ĺ	区	分	7	級	6	級	5	級	4	級	3	級	2	級	1	級
	一般行	政職	部	長	課	長	課長	補佐	係	長	主	查	主	任	主	事

(4) 昇給

(単位:人,%)

(単位:人,%)

	区	分	合 計
	職員数	(A) (人)	15
	昇給に係る職員	数(B) (人)	12
		1 号給(人)	0
補	号給数別内訳	2 号給(人)	0
正		3 号給(人)	0
後		4 号給(人)	12
		6 号給(人)	0
		8 号給(人)	0
	比 率 (B) /	(A) (%)	80.0

	区	分	合 計
	職員数	(A) (人)	16
	昇給に係る職員	数(B) (人)	14
	号給数別内訳	1 号給(人)	_
補		2 号給(人)	_
正		3 号給(人)	_
前		4 号給(人)	14
		6 号給(人)	_
		8 号給(人)	_
	比 率 (B) /	(A) (%)	87. 5

(5) 期末手当・勤勉手当

(単位:月分)

区分	支給期別	川支給率	支給率計	職務の級等による
区 分	6月(月分)	12月(月分)	(月 分)	加算措置
補正後	2. 200	2. 300	4.500	有
補正前	2. 200	2. 200	4. 400	有
一般会計の制度	2. 200	2. 300	4.500	有

(6) 定年退職及び応募認定退職に係る退職手当

(単位:月分)

区分	20年勤続の 者 (月分)	25年勤続の 者(月分)	35年勤続の 者(月分)	最高限度 (月分)	その他の加算措置等
支給率等	24. 586875	33. 27075	47. 709	47. 709	定年前早期 退職特例措置 (2~45%加算)
一般会計の 制度 (支給率等)	24. 586875	33. 27075	47. 709	47. 709	定年前早期 退職特例措置 (2~45%加算)

(7) 特殊勤務手当

(単位:%)

区 分	全職員
給与総額に対する比率	0. 1
支給対象職員の比率 (令和5年11月1日現在)	13. 3
代表的な特殊勤務手当の名称	不快手当

(8) その他の手当

区			分	一般会計の制	制度との異同
扶	養	手	当	同	
住	居	手	当	同	_
通	勤	手	当	同	_



令和5年度 中津川市下水道事業会計予定貸借対照表 (税抜き)

(令和6年3月31日)

資産の部

(単位:千円)

				(単位:千円)
1 固定資産				
(1)有形固定資産				
イ土 地		1, 852, 600		
口建物	2, 092, 733			
減価償却累計額	<u>△399, 884</u>	1, 692, 849		
ハ構築物	45, 634, 150			
減価償却累計額	$\triangle 5,657,229$	39, 976, 921		
ニ機械及び装置	3, 673, 179			
減価償却累計額	<u>△</u> 1, 570, 385	2, 102, 794		
ホ 車 両 運 搬 具	156, 161			
減価償却累計額	<u>△</u> 45, 090	111,071		
へ工具器具及び備品	8,772			
減価償却累計額	<u>△</u> 2, 715	6,057		
ト建 設 仮 勘 定		352, 305		
有形固定資産合計			46, 094, 597	
(2)無形固定資產				
イ地 上 権		4, 124		
ロソフトウェア		7_		
無形固定資産合計			4, 131	
固定資産合計				46, 098, 728
2 流 動 資 産				
(1)現 金 預 金			889, 972	
(2)未 収 金		237, 035		
貸倒引当金		<u> </u>	236, 340	
(3)貯 蔵 品			4, 771	
流動資産合計				1, 131, 083
資 産 合 計				47, 229, 811

3 固 定 負 債 (1)企 業 債 イ建設改良費等の財源に 充てるための企業債 企 業 債 合 計 (2)引 当 分 金 計 日 定 負 債 合 計	須 順		12, 597, 308 148, 762	(単位:千円) 12,746,070
4 流 動 負 債 業 の の 会 と 会 会 会 会 会 会 会 会 会 会 会 会 会 会 会 会		1, 739, 342 6, 078 1, 035	1, 739, 342 101, 977 7, 113 250	1, 848, 682
5 繰延収益前 受期前 受期 前 受期 前 見事 (1)長 期 前 男 課	$ \begin{array}{r} 13, 284, 720 \\ \underline{\wedge}2, 044, 225 \\ 519, 639 \\ \underline{\wedge}77, 762 \\ 7, 211, 906 \\ \underline{\wedge}987, 269 \end{array} $	11, 240, 495 441, 877 6, 224, 637	17, 907, 009	17, 907, 009 32, 501, 761
6 資 本 金	資 本	の部		13, 579, 857
7 剰 余 金 (1)資 本 剰 余 金 イ国庫(県)補助金 ロ受贈財産評価額 ロ受贈財産 担金 ハエ 事 負 担 金 資本剰余金合計 (2)利 益 剰 余 金 イ当年度未処分利益剰余金 利 益 剰 余 金 合計		629, 661 178, 111 111, 196	918, 968 229, 225	
剰 余 金 合 計資 本 合 計負 債 資 本 合 計	- 11	. –		1, 148, 193 14, 728, 050 47, 229, 811

注記

- I. 重要な会計方針
 - 1 資産の評価基準及び評価方法 貯蔵品 先入先出法による原価法によっている。
 - 2 固定資産の減価償却の方法
 - (1) 有形固定資産(リース資産を除く。)

・減価償却の方法 定額法による。

・主な耐用年数

建物15~50年構築物7~50年機械及び装置6~20年車両及び運搬具4~7年工具器具及び備品3~15年

(2)無形固定資産(リース資産を除く。)

・減価償却の方法 定額法による。

・ 主な耐用年数

地上権5年ソフトウェア5年

- 3 引当金の計上方法
 - (1)退職給付引当金

職員の退職手当の支給に備えるため、当年度末における退職手当の要支給額に相当する金額を計上している。また算定方法は、簡便法を採用している。

(2)賞与引当金

職員の期末手当及び勤勉手当の支給に備えるため、当年度末における支給見込額に基づき、当年度の負担に属する額を計上している。

(3) 法定福利費引当金

職員の期末手当及び勤勉手当に係る法定福利費の支出に備えるため、当年度末における支給見込額に基づき、当年度の負担に属する額を計上している。

(4)貸倒引当金

債権の不納欠損による損失に備えるため、貸倒実績率により回収不能見込額を計上している。

4 消費税及び地方消費税の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式によっている。

- Ⅱ. 予定貸借対照表に関する注記
 - 1 企業債の償還に係る他会計の負担

貸借対照表に計上されている企業債(当事業年度末日の翌日から起算して1年以内に償還期限が到来するものも含む。)のうち、他会計が負担すると見込まれる額は1,471,810千円である。

Ⅲ. セグメント情報に関する注記

1 報告セグメントの概要

下水道事業会計は、公共下水道事業、特定環境保全公共下水道事業、農業集落排水事業及び個別排水処理事業を運営しており、各事業で運営方針等を決定していることから、それらを報告セグメントとしている。

なお、報告セグメントに属する事業の内容及び財務情報の内訳は以下のとおりである。

セグメント区分	事業の内容
公共下水道事業	市街地における、し尿・生活雑排水等の処理
特定環境保全公共下水道事業	市街地周辺の区域における、し尿・生活雑排水等の処理
農業集落排水事業	農業集落における、し尿・生活雑排水等の処理
個別排水処理事業	合併浄化槽による、し尿・生活雑排水等の処理

2 報告セグメントごとの資産、負債、その他の項目の金額 当年度(自 令和5年4月1日 至 令和6年3月31日)

(単位:千円)

	公共下水道 事業	特定環境保全 公共下水道事業	農業集落 排水事業	個別排水 処理事業	合計
営業収益	508, 162	368, 312	141, 178	4, 460	1, 022, 112
営業費用	1, 226, 108	1, 069, 827	548, 968	6, 550	2, 851, 453
営業損益	△ 717, 946	△ 701, 515	△ 407, 790	△ 2,090	△ 1,829,341
営業外収益	806, 587	705, 536	380, 836	1,000	1, 893, 959
営業外費用	83, 559	111, 483	43, 538	594	239, 174
経常損益	5, 082	△ 107, 462	△ 70, 492	△ 1,684	△ 174, 556
セグメント資産	20, 271, 264	17, 795, 515	9, 149, 170	13, 862	47, 229, 811
セグメント負債	14, 864, 979	12, 257, 863	5, 338, 095	40, 824	32, 501, 761
その他の項目					
他会計繰入金	487, 458	705, 880	316, 869	1, 835	1, 512, 042
減価償却費	768, 387	681, 248	355, 402	968	1, 806, 005
支払利息	83, 559	111, 483	43, 538	594	239, 174
特別利益	1	0	0	0	1
特別損失	1	0	0	0	1
有形固定資 産及び無形 固定資産の 増加	441, 800	107, 258	53, 177	4, 055	606, 290

IV. その他の注記

1 引当金の取崩し

(1)賞与引当金

当事業年度において、期末手当・勤勉手当を支給するため、賞与引当金8,197千円を取り崩す予定である。

(2)法定福利費引当金

当事業年度において、期末手当・勤勉手当に係る法定福利費を支払うため、法定福利費引当金1,393千円を取り崩す予定である。

(3)貸倒引当金

当事業年度において、不納欠損に充てるため、貸倒引当金439千円を取り崩す予定である。



資料

令和5年度中津川市下水道事業会計補正予算説明書

令和5年度 中津川市下水道事業会計補正予算実施計画説明書(税込み) 収益的収入及び支出

(収入の部)				(単位:千円)				
款	項	囯	節	既 決 予定額	補 正 予定額	計	説	明
1下水道	1事業収益			3, 018, 343	△ 100	3, 018, 243		
2 営	業外収益			1, 894, 059	△ 100	1, 893, 959		
		1他会計負担金		1, 114, 564	△ 100	1, 114, 464		
			他会計負担金	1, 114, 564	△ 100	1, 114, 464	一般会計繰 (児童手 要する経	
							公 共 特 環 △	20 \(\)120

(支出の部) (単位:千円)

款項	目	節	既 決 予定額	補 正 予定額	計	説明
1下水道事業費用			3, 242, 342	4, 578	3, 246, 920	
1 営業費用			2, 931, 867	4, 578	2, 936, 445	
	1公共管渠費		35, 479	5, 559	41, 038	
		給料	10, 416	2, 784	13, 200	企業職員給料
		手 当 賞 与 引 当 金	4, 849	1, 407	6, 256	企業職員手当 賞 与 引 当 金
		賞 与 引 当 金繰 入 額	1, 571	362	1, 933	繰 入 額
		法定福利費法定福利費	3, 184	944	4, 128	企業職員 共済費 法定福利費
		引当金繰入額	267	62	329	引当金繰入額
	2 特 環 管 渠 費		18, 171	△ 5,980	12, 191	
		給料	6, 574	△ 1,972	4, 602	企業職員給料
		手 当 賞 与 引 当 金	2, 915	△ 1,878	1, 037	企業職員手当 賞 与 引 当 金
		操 入 額	1,609	△ 1,114	495	
		法定福利費法定福利費	2, 095	△ 827	1, 268	共 済 費 法 定 福 利
		引当金繰入額	274	△ 189	85	引当金繰入額
	7公共処理場費		327, 458	172	327, 630	
		給料	14, 702	171	14, 873	企業職員給料
		手 当 賞 与 引 当 金	6, 212	△ 56		企業職員手当 賞 与 引 当 金
		繰 入 額	1,851	71	1, 922	
		法定福利費法定福利費	4, 189	△ 26	4, 163	
	公共下水道	引当金繰入額	315	12	327	引当金繰入額
	13 総 係 費		75, 019	4, 827	79, 846	
		給料	11, 193	185		企業職員給料
		手 当 賞 与 引 当 金	9, 458	1, 735		企業職員手当 賞 与 引 当 金
		繰 入 額	1,643	85	1, 728	企業職員
		法定福利費	4,605	△ 240		法定福利費
		引当金繰入額	280	14		引当金繰入額
		退職給付費	4, 596	3, 048	7, 644	退職給付費

資本的収入及び支出

(収入の部) (単位:千円) 既 決 補正 款 項 目 節 計 説 明 予定額 予定額 1 資本的収入 1,635,080 △ 420 1,634,660 2 出資金 342, 911 △ 420 342, 491 1 出 資 金 342, 911 △ 420 342, 491 般 会 - 般 会 計 繰 入 金 342, 491 ^(児童手当に要する経費) 計 ` 資 出 金 342, 911 △ 420 特 環 △420

(支出の部) (単位:千円)

款項	目	節	既 決 予定額	補 正 予定額	計	説明
1 資本的支出			2, 442, 877	$\triangle 3,275$	2, 439, 602	
1 建設改良費			664, 674	$\triangle 3,275$	661, 399	
	15 事 務 費		44, 701	$\triangle 3,275$	41, 426	
		給料	18, 774	△1, 443	17, 331	企業職員給料
		手 当	11, 131	△1, 120		企業職員手当
		 法 定 福 利 費	6, 106	△712		企業職員 共済費